

清少納言も愛した 美肌の湯 榊原温泉であったまる。

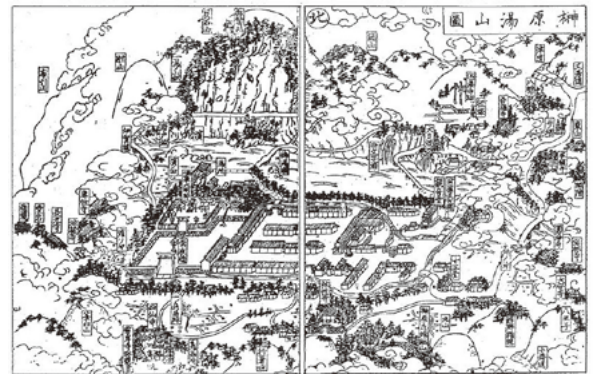
榊原町では、今年度に国の地方創生加速化交付金を活用して、温泉効果実証調査と、地元に残る市無形民俗文化財かんこ踊りの継承活動、歴史・自然などの観光資源を生かしたツーリズム開発を行ってきました。ここでは、実証調査によって明らかになった榊原温泉の驚くべき効能を紹介します。

問い合わせ 久居総合支所地域振興課 ☎255-8846 FAX255-0960



日本で最も歴史ある温泉の一つ

かの清少納言が、枕草子で「湯はななくりの湯」として讃え、有馬温泉・玉造温泉と並ぶ日本三名泉として古くから親しまれてきた榊原温泉。江戸時代には伊勢神宮への参拝旅行「お伊勢参り」の道中の湯治場として大いににぎわい、400畳もの広さの宿泊施設で多くの宿泊客が体を癒しました。近代以降には新たな泉源が掘り当てられ、榊原川沿いに温泉施設が散在する温泉郷として発展。現在に至るまで、清少納言ゆかりの名湯として愛され続けています。



江戸時代中期の榊原温泉 出典 榊原湯山の図(崎一市氏所蔵)



つるつる美肌になる理由を調査

無色透明な榊原温泉の湯は、湯上がり肌にがつるつるになることから美肌の湯として知られています。この入浴効果を医学的に実証するため、各温泉施設の泉質調査と、「4泊5日プチ湯治」「3カ月間週2回通い」の総勢41人による入浴モニター調査が行われました。



血圧、肌の水分・油分量、唾液の酸化状態などを測定する参加者の皆さん

温泉だけじゃない！ 榊原めぐり

のどかな里山の風景の中に榊原の見どころがいっぱい。ぜひ足を運んで、その隠れた一面に出会ってください。



長命水

この水に一晩浸した榊の枝を、伊勢神宮に献上したと言い伝えられている



恋こ槌

射山神社内の小槌に触れると良縁に恵まれるという人気の恋のパワースポット



青山高原の風車群

標高800mの青山高原。その尾根に連なる白い風車が山々に映える



古代米

赤い稲穂が美しい榊原名産品。古代米ロールケーキは全国菓子大博覧会で金賞に